

令和3年度長野盲学校グランドデザイン

学校教育目標

障がいからくる困難を乗り越え、強く生きる人間

本校の特性

- 弱視児生と全盲児生が在籍
- 少人数での教育実践
- 個に応じたカリキュラム
- 学区は北信・東信地区
- 視覚障害支援センター

めざす学校像

教育方針

<p>1 人権尊重、安心・安全な学校 元気に登校したこどもが、夕方、元気に下校する学校</p> <p>2 一人ひとりの可能性を最大限伸ばす学校 専門性を発揮し、チームで連携した支援をする学校</p> <p>3 地域・企業とつながり、インクルーシブな社会をリードする学校 東北信地区唯一の視覚障がい教育を担う学校として、センター的機能を発揮する学校</p>	<p>1 障がいの状態、発達段階及び特性に応じた指導、支援を行い、一人ひとりがその可能性を最大限に発揮し、豊かな社会性を育み、社会の一員として共に生きる人間の育成をめざします。</p> <p>2 教室と寄宿舍さらには家庭、関係機関との連携を大切に、互いに情報共有をしながら、幼児児童生徒の支援をめざします。</p> <p>3 幼稚園・保育園、小中学校、高等学校、特別支援学校に在籍する視覚に障がいのある幼児児童生徒について、在籍する学校がどこであっても指導支援ができる学校をめざします。</p>
---	---

各科目の目標

	健康な体と豊かな情操	確かな知識・確かな技能	自主自律の精神
幼稚部	元気になかよくあそべる子	いろいろなことに興味をもちかかわっていく子	自分で考えて行動できる子
小学部	じょうぶな体と思いやりの心をもった子	進んで根気よく勉強する子	自分の目標にチャレンジできる子
中学部	健康な体と思いやりの心をもった生徒	自分の進路実現に向け、生きる力を身につける生徒	多くの経験を重ね、社会性を広げていく生徒
高等部	社会自立をめざして、自ら体力と精神力を高める	社会自立をめざして、自ら基礎学力の向上をはかる	社会自立をめざして、自ら生活力と社会性を身につける
理療科	あん摩マッサージ師、はり師、きゆう師として必要な基礎的・基本的知識と技術の習得および豊かな情操の育成	理療の本質と社会的意義の理解を図り、国民の健康保持・増進および疾病治療に寄与する能力と態度の育成	理療を通して自ら健康に留意し、職業的自立を果たす態度の育成
寄宿舍	生活リズムを身につけて、健康な心と身体を育てる	生活に必要な技術の習得と学力向上を目指し、社会自立に向けた力を育てる	自治活動や季節の行事、同好会活動を通じて、生活経験を広げ豊かな人間性を育てる。

各部のつながり

	交流提携校等	交流		センター的機能		
				0~2歳	早期支援教室	
幼稚部	みかさ幼稚園	居住地校交流	副学籍	幼稚園 保育園	早期教育相談	教育相談
小学部	朝陽小学校			小学校	通級指導	
中学部	三陽中学校	中学校	通級指導			
高等部	長野養護学校 朝陽教室	高校				
理療科	地域の治療院	大学 社会人				
寄宿舍	朝陽児童センター 朝陽子どもプラザ 北尾張部育成会					

外部機関とのつながり

